

風水害・土砂災害に対する備え



- 集 中 豪 雨
- 雷
- 竜 巻 害
- 土 砂 災 害

集中豪雨

どんなことに気をつけたらいいの？ 10箇条

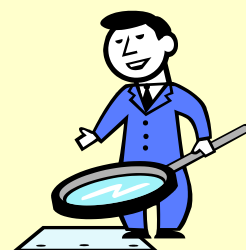
◎ふだんから基礎情報を・・・

- 1 日頃から天気予報、
気象情報に注意！



- 2 洪水時の避難所や避難経路、
自宅周辺の危険箇所をあらかじめ
確認

(崖崩れのおそれのある箇所、小中河川、
地下道、ふたのない側溝等)



◎大雨となったら・・・

- 3 市町村から発表される情報に注意！
避難勧告、避難指示は特に注意！



- 4 不要不急の外出はしない

お出かけをやめて、勇気をもって自宅待機！



- 5 危険箇所には近づかない

川や水路、がけには近づかない。

また、地下室、地下道、アンダーパスは冠水の
恐れがあります。



6 身の危険を感じたらすぐに逃げる！

土砂崩れや堤防決壊など、身の危険を感じたら、非常持ち出し品などの物にこだわらず、ただちに安全な場所へ避難を。

7 夜間の避難は危険！

停電もあり見通しが悪いケースも。
危ない！側溝のフタがはずれていることも。



8 洪水の中の避難は危険！

浸水が始まらないうちに早めの避難を！
逃げ遅れた場合は、水の中を避難するより
近くの2階に避難を。



9 車での避難が危険なことも

1時間雨量20ミリの降雨でワイパーが
利かなくなったり、アンダーパスの冠水
により車両が水没することも。



10 裏山の災害の前兆現象に注意！

裏山の小さな崩れ、山からのわき水の増水
や濁りなど、ふだんから違う様子を見たら
早期に避難を。



土砂災害

どんなことに気をつけたらいいの？

◎ 雨に注意しましょう！

・土砂災害のほとんどは、長雨や集中豪雨がきっかけで起こります。

・1時間に20ミリ以上、又は降り始めから100ミリ以上の降雨量になったら要注意！



◎ 前ぶれに注意しましょう！

<土石流>

- ・「山鳴り」といって、山がうなるような音ができる。
- ・雨が降り続けているのに、川の水かさが減りはじめる。
- ・川の流れが濁ったり、流木が混ざりはじめる。

<がけ崩れ>

- ・がけからわき水が濁る。
- ・がけに亀裂が入る。
- ・がけから小石がパラパラと落ちてくる。



<地すべり>

- ・地面にひび割れができる。
- ・沢や井戸の水が濁る。
- ・地面の一部が落ち込んだり、盛り上がる。

◎ 避難ではこんなことに注意！

- ・ 早めに避難しましょう。
- ・ 絶対に溪流を渡らないようにしましょう。
溪流と直角の方向に避難しましょう。
- ・ 危険なところ(がけ崩れ箇所、がけの下、川の近く、洪水により浸水しているところ等)は避けましょう。
- ・ 誘導員の指示に従い、勝手な行動は慎みましょう。

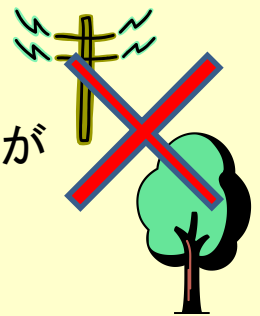


雷

どんなことに気をつけたらいいの？ 7箇条

◎雷鳴が聞こえたら

- 1 屋外に出ず、屋内に避難し、止むを得ず屋外に留まる場合でも、低い姿勢で雷をやり過ごしましょう！
- 2 雷鳴が聞こえるのは、10km以内です。黒雲がたれ込め、大粒の雨、突風が吹いたりしたら落雷に注意しましょう！
- 3 屋外のスポーツ(釣り、ゴルフなど)はすぐに中止しましょう！
- 4 車や建物の中へ落ち着いて避難しましょう！
- 5 高い樹木や電柱からは離れましょう！雷はより高い所に落ちるため、感電することがあります。
- 6 原っぱなど、周囲が開けたところは大変危険です。平らな場所では溝などの低い場所へ行き、低い姿勢を取りましょう。
- 7 身に付けた金属類はあわててはずす必要はありません。



竜巻

どんなことに気をつけたらいいの？ 7箇条

◎竜巻とは・・・

- ・竜巻は、発達した積乱雲に伴って発生する激しい渦巻です。
- ・台風、寒冷前線、低気圧などに伴って発生します。
- ・前兆として、黒い雲に覆われる、冷たい風が吹く場合があります。
- ・短時間で狭い範囲に集中して甚大な被害をもたらします。
- ・移動スピードが非常に速い場合があります。



※竜巻の他に、局地的、短時間に上空から吹く極端に強い下降気流である「ダウンバースト」も生じる可能性があります。

◎竜巻が間近に迫ったら・・・

- 1 不要不急の外出は控えましょう！



◎屋外では・・・

- 2 頑丈な構造物の物陰に入って身を小さくしましょう！

- 3 頑丈でない物置や車庫などの仮設構造物の中は危険！（車内も危険！）



4 電柱や太い樹木であっても倒壊することがあるので要注意！

5 野原など、避難する場所がない場合は、体が収まるくぼ地など、物かげに伏せましょう！

◎屋内では..

6 雨戸、窓、カーテンを閉めましょう！

7 家の1階のできる限り窓の少ない部屋に移動しましょう！